

環境活動報告

緑化サークル「three trees」

緑化サークル「three trees」代表 田口 美希



私たちthree treesは「岐阜大学を私たちの野望のもと、理想の場所へと変えよう!」をコンセプトに活動しています。

具体的には何をやっているのか。冒頭で仰々しいことを書きましたが、要は緑化サークルです。大学の景観をより良いものにするため、花や木を相手に日々活動にいそしんでいます。

まず、キャンパスにある5ヶ所の花壇の手入れです。水やりはもちろんのこと、春と秋には花の植え替えを行います。季節にあった花を選ぶので、一年間花壇から花が絶えることはありません。

次に、美濃加茂市にある応用生物科学部の附属施設・美濃加茂農場に植樹した苗木の世話です。2年半前、牛が休める木陰を作るという目的で約100本の苗木を植えました。その後、草引き、枝のせん定などを継続して行っています。今では2メートルを超える木ちらほら見られます。

そして今、私たちthree treesは新しいプロジェクトを思案しています。それはズバリ、壁面緑化! 壁面緑化と言われてもいまひとつイメージがつかめないかと思いますが、わかりやすく言うと「ツタ植物などを壁に絡ませて緑のカーテンを作っちゃう!」という感じです。私たちは今回、大学の玄関であるバス停を壁面緑化しようと考えています。正確には壁面緑化の強化です。現在プランターが置いてある場所のコンクリートを取り除き、植物を地面に直接植えようという大々的なことを考えています。今後の岐阜大学バス停の変貌に、乞うご期待!

このような感じでthree treesはこれからも岐阜大学の緑化のため、景観の美化のため頑張っていきます。岐阜大学を訪れる機会がありましたら、ぜひともバス停や花壇に目を向けてみてください!

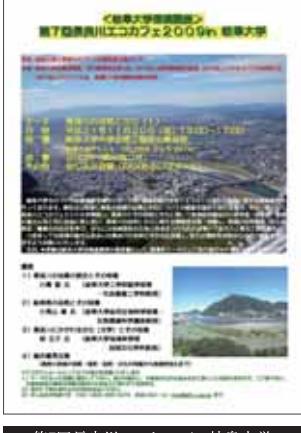
「three trees」ホームページ http://3rd.geocities.jp/thri_turi/pcindex.html



岐阜大学バス停の壁面緑化の様子

長良川エコカフェ2009

工学部ものづくり技術教育支援センター 水上 精榮



第7回長良川エコカフェ in 岐阜大学

ています。

川の豊かな自然と文化を守り育てていくためには、治水・利水と環境に加え、その川固有の文化・歴史を含めて総合的に考えていく必要があると考えられます。川の豊かな自然は私たちが自然と接することができる最も身近で貴重な空間であり、岐阜県においては岐阜の長良川(長良川流域の自然と文化)は岐阜県のシンボルであり、素晴らしい地域資源(教育資源、研究資源、観光資源など)であると考えています。

当センターでは長良川エコカフェ(源流から伊勢湾までをテーマに約20回予定)とエコツアーパーを通して日本屈指の清流長良川の自然と文化を深く広く掘り起こし、エコツーリズムの研究を通して川の保全システムを検討し、それらを日本中および世界へ発信していきたいと考え、同時に地球環境問題改善の手法を検討しています。

平成21年度は長良川流域において9回のエコカフェを行いました。22年度はさらに約10回の長良川エコカフェと2回のエコツアーパーを実施していく予定です。詳し 覧ください。

「エコカフェ」ホームページ <http://www1.gifu-u.ac.jp/~tech2/centeractivity/ecocafe/ecocafe.htm>



長良川エコカフェ開催場所



長良川源流節谷の紅葉(郡上市高鷲町)



長良川ラフティング(美並町)



第1回長良川エコカフェ in ひるがの(郡上市高鷲町)
講演:1)長良川源流の地質と自然
2)長良川源流の歴史と文化
3)長良川源流の自然と生物



第8回長良川エコカフェ in 柳津(岐阜市柳津町)
講演:1)長良川下流部支流「境川の昔と今」
2)境川緑道公園「こいこい祭り」
3)長良川下流の環境とサツキマス漁



清流と共生する街(郡上市八幡町)